

平成25年度予算見積調書

課室名：就業支援課
 担当名：若年者就業支援担当
 内線：4538 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B85	キャリアセンターブランチ等運営費			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	キャリアセンターブランチ等運営費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	雇用対策法第5条			戦略項目	11	女性がいきいきと輝く社会の構築	
					分野施策	020202	女性のチャレンジ支援と男女共同参画の推進		
1 事業の概要 地域の求職者が身近な場所で就職支援が受けられるよう、県内各市と連携して、ブランチ2か所、出張相談を5か所で展開し、キャリアカウンセリングやセミナー等の就職支援サービスを提供する。 (1) 相談業務委託費 44,071千円 (内、旧緊急雇用創出基金事業分 22,665千円)				5 事業説明 (1) 事業内容 ア キャリアカウンセリング キャリアカウンセラーを配置し、求職者それぞれが最も適した職業に就くためのプログラムを提示し、就職活動に関する総合的なアドバイスを行う。また、希望者には職業紹介までの一貫支援を行う。 イ 心理カウンセリング 臨床心理士を配置し、就職活動を心理面から支えていく。 ウ 就職支援セミナー 自己分析、面接対策、応募書類の作成などをテーマとしたセミナーを開催し、就職活動を支援する。 (2) 事業計画 ア ブランチ (ア) キャリアカウンセリング：週5日(所沢)、週3日(草加) (イ) 心理カウンセリング：月2回 (ウ) 就職支援セミナー：月3回(若者向け1回、女性向け1回、中高年向け1回)※女性向けは託児付き イ 出張相談 (ア) キャリアカウンセリング：週2日(秩父は隔週) (イ) 心理カウンセリング：月1回(秩父を除く) (ウ) 就職支援セミナー：月6回(若年者向け4回、中高年者向け2回) (3) 事業効果 地域の身近なところで各種就職支援を実施することで、地域在住の若者や子育て期の女性、中高年者の就業が促進され、子育て期の女性の就業率低下、若者失業率の高止まり、中高年齢者の再就職の困難化・失業の長期化といった各年齢層の抱える課題への対応が図れる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 県内各市との共催事業 (ア) 市の役割 職員の派遣、開催場所の提供、広報等 (イ) 連絡会議の開催 事業の課題、地域の要望について検討する、市・県・委託業者による会議 (5) その他 前年度からの変更点 中高年者の出前相談と統合し、全年齢に対応、職業紹介機能を付加する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2=11,400千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	44,071							44,071	15,523
前年額	28,548							28,548	